

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 東京都 多摩市立貝取小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒206-0012
東京都多摩市貝取3-9

E-mail daihyo-kaidori-sho@city.tama.ed

Website http://www.tama.ed.jp/kaidori

児童生徒数 男子 171名 女子 151名 合計 322名
 児童の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ 福祉 地域 栽培 愛鳥活動 ）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

全学年共通 「問題解決的な学習を充実し、考える力、表現する力の育成
～授業のユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、
生活科・理科の授業を工夫して～」

- ◆本校の児童の実態と学習指導要領改訂を考慮して、問題解決的な学習過程の中での思考力・判断力・表現力、学習に向かう力等の育成を重視し、アクティブラーニング（主体的・対話的で深い学び）の充実を目指した。
- ◆問題解決の学習過程を本校の児童の実態と ESD で必要な資質・能力と関連させ、生活科：出会う・調べる・考える・まとめる、理科：つかむ・調べる・考える・まとめるとし、特に、考える力、表現する力の育成をめざす。
- ◆特別支援学級配置校の強みを生かし、授業のユニバーサルデザインを取り入れた授業の工夫と学習環境づくり

上記3つの課題をもち、生活科と理科を中心としながらも、他教科及び領域とも関連させながら、問題解決的な授業を展開していくことで、批判的に考える力、コミュニケーションを行う力、他者と協力する態度等につなげていこうと考えた。主な単元としては

【1年】環境教育の推進

「花となかよし」 アサガオなどの栽培活動
「鳥となかよし」 身近な鳥などの野鳥観察

【2年】環境教育の推進

「おいしくそだて わたしのやさい」 育てた野菜の収穫や食育
「鳥は友だち」 身近な鳥の観察 日本野鳥の会員による指導

【3年】環境教育の推進

「〇〇博士になろう」 〇〇は蚕、大豆、野鳥、虫、植物の調査・栽培・観察活動
社会福祉教育

「手話で話そう」 地域の高齢者、障がい者とのふれあい

【4年】環境教育の推進 環境について考えよう

「ゴミについて考えよう」「校庭の自然に触れよう」「愛鳥活動」
福祉教育の推進

「障がいのある人たちとかかわろう」車いす・アイマスク等の体験

国際理解教育の推進

「外国の様子を知ろう」外国の人たちとふれあおう

キャリア教育の推進

「1/2成人式をやろう」感謝の気持ちとこれからの生きる力

【5年】環境教育の推進

「稲を育てよう」稲の栽培と収穫と食育
「野鳥観察&バードコール作り」河口湖の野鳥観察と調査活動

福祉教育の推進

「今わたしたちにできること」障がいのある人たちとのふれあい

【6年】環境教育の推進

「綿について調べて、綿を育てよう」
「八ヶ岳の環境調査（鳥のついて）」「愛鳥活動」

国際理解教育の推進

「広げようわたしたちの世界」観点別の国際比較とガイドマップ作り

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）